

明知だより

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」 ～覚醒剤、大麻等の乱用をなくそう～

～薬物乱用の実態～

日本は、覚醒剤、大麻等の大きな消費国となっています。
愛知県内で覚醒剤等の薬物事犯で検挙された人は、平成8年以降、ずっと1,000人を超える高水準が続いています。

薬物乱用の恐ろしさは、何度でも繰り返し使用したくなる性質、つまり、“依存性”を持っているということです。

繰り返し使用するうちに、薬物の中毒症状として、「殺される」、「つけられている」、「見張られている」などといった妄想や幻覚が現れます。

薬物の乱用は、無関係の人々を巻き込む殺人や放火などの二次犯罪を引き起こし、社会に悪影響を及ぼしたり、家庭の崩壊を招いたり、その悲劇は本人のみにとはとどまりません。

（少しだから…）では、おさまらない覚せい剤



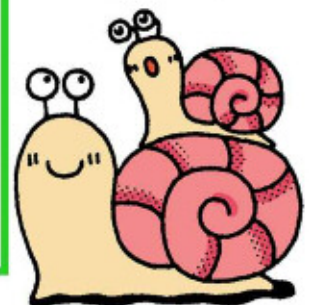
豊田警察署
明知駐在所
(0565)
35-0110



自動車盗が多発！！



愛知県内では自動車盗被害が継続して発生しています。
自動車盗難防止対策としてハンドル固定装置、タイヤロック、アクセルロック、警報装置等、複数の盗難防止対策を組み合わせるようにしましょう。



警察業務説明会随時開催中（要予約）
詳細は豊田警察署警務課（採用担当）まで

緊急時は110番 警察相談ダイヤルは#9110